

令和4年2月8日

学校法人宝仙学園

学校法人宝仙学園一般事業主行動計画

学校法人宝仙学園の教職員が仕事と子育てを両立させることができ、また、働きやすい環境をつくることにより、全ての教職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように一般行動計画を策定する。

1. 計画期間

平成23年4月1日から令和7年3月31日

2. 内容

目標1 育児休業制度の不断の周知と全教職員の理解に努める。

<対策> (1) 教職員会議、管理職会議等で制度の概要を周知する。

(2) 衛生委員会で制度利用方法や制度の利用状況等を随時紹介する。

目標2 仕事と子育てを両立でき、働きやすい環境づくりに努める。

<対策> (1) こどもが生まれる際等に、男性教職員が育児休業を取得し易い環境づくりを行う。

(2) 休暇予定表等を作成し、年次有給休暇の取得促進に努める。

(3) 時間外勤務が多い教職員に対しては、年次有給休暇の取得を促し、業務量の見直しによる校務の再配分を検討・実施する等、労働条件の改善に資する。

学校法人宝仙学園女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画

職員にとって働きやすい環境を作ることにより、全ての職員がその能力を十分に発揮し、働き続けることができるよう、また、女性が管理職として活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間

令和4年4月1日から令和7年3月31日までの3年間

2. 当学園の課題

採用者に占める女性比率は一定水準以上であり、男女の平均継続勤務年数に大きな差は見られないが、管理職に占める女性割合が低い。

3. 目標

令和7年3月31日までに、課長以上の管理職の女性を1人以上増やす。

4. 取組内容と実施期間

令和4年4月1日

女性職員の就労継続・キャリアアップ促進を支援するため、諸制度の周知、働きやすい環境を作る

女性の活躍の現状に関する情報公表

令和2年3月現在

- ①管理職に占める女性労働者の割合 22.2%
- ②採用した労働者に占める女性労働者の割合 58.1%
- ③平均勤続年数の差異(専任のみ)男性 11.69 女性 11.2 年
- ④労働者の一月当たりの平均残業時間 17.75 時間

以上